

□ 要請番号 (JL12419B08)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
パプアニューギニア	H133 感染症・エイズ対策		個別	交替 2代目	2年	・2020/1・2020/2・ 2020/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

西ニューブリテン州政府

2) 配属機関名 (日本語)

西ニューブリテン州保健局

3) 任地 (西ニューブリテン州キンベ) JICA事務所の所在地 (ポートモレスビー)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機で約1.0時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

西ニューブリテン島の州都キンベにあり、同州の2つの地区の保健行政を管轄する局である。配属する公衆衛生局の感染症対策をする部では、流行する感染症防止のために、定期的な啓発活動が行われている。主にマラリア、HIV/エイズ、結核を取り扱い、ポリオや腸チフス等の感染症が集団発生した際は、他部署と協力して対応している。配属先部署の職員数は8名。当任地での感染症・エイズ対策におけるJVの活動実績があり、当配属先では今回が2代目の派遣となる。2019年5月現在、感染症エイズ対策JVが活動中で、同保健局が管轄する病院では臨床検査技師JV、理学療法士JVも活動中。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

同国は、マラリア、HIV/エイズ、結核、フィラリア症等感染症の蔓延が深刻な地域である。大人であっても感染症などに対する正しい知識を持っているとは言えないため、感染症の拡大防止のためにも、啓発活動の実施が非常に重要となっている。しかしながら、同国の保健局では人材不足が深刻であり、定期的に啓発活動を行うことは難しいため引き続き要請に至った。そこで、隊員には保健局職員と協力しながら、学校や地方の診療所などで隊員個人の特徴を活かした巡回型の啓発活動を行うこと、そして収集したデータやアンケート結果をエクセルを使用し分析することも期待されている。また、2018年10月からJICA技術協力プロジェクト「太平洋広域フィラリア対策プロジェクト」が開始されており、同プロジェクトとの連携も望まれている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

配属先と相談の上、以下の活動を行う。

1. 職員と協力して結核、HIV/エイズ、マラリア、フィラリア症など感染症防止に対する巡回型の啓発活動を学生および地域住民へ行う。
2. エクセルを使用して感染症患者の記録を整理し、資料・統計の作成及び分析を行う。
3. 活動でのデータやアンケートを収集して、配属先に提出する。
4. 患者への薬品供給などの支援を行う。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

執務室、机・椅子

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:職員50代男性1名(マラリア対策担当)

所属長:40代男性

職員:8名(40代男性2名、50代男性1名、40代女性4名) いずれも大卒、保健医療関係)

活動対象者:地域の児童から成人まで

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許]：()

[学歴]：(大卒) 備考：同僚の教育水準と同等のため

[性別]：(男性) 備考：安全対策上の理由

[経験]：(実務経験) 2年以上 備考：同僚への助言が必要

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(熱帯雨林気候) 気温：(25~35°C位)

[電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水道]：(安定)

【特記事項】

住居は他のJVと同居となる可能性がある。
生活使用言語は、ピジン語である。